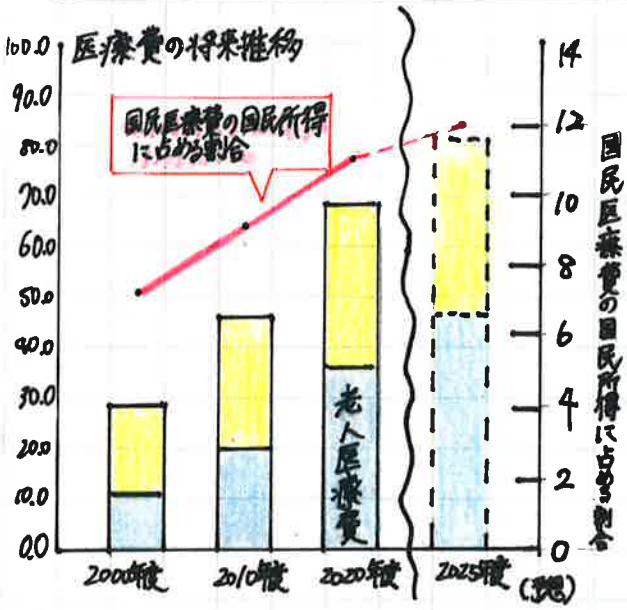
# 医療費削減新聞

発行者
曽根中学校
二年二組
森本結衣

## 日本の医療 今後どうなる？

日本では、『医療保険制度』という制度が導入されている。近年では、少子高齢化により、この制度に影響がでるのではないかと言われている。




年々国民医療費は国民所得の伸びを上回る勢いで伸び続けている。また、国民医療費の対国民所得比も二〇〇〇年の七%台から二〇二五年には十二%を超え、二〇〇〇年の一・七倍もの規模になるのではないかと予測されている。そして、老人医療費の著しい変化。二〇二五年には四五%にもなると予想されている。

少子高齢化が進む今、負担は増えるばかり…

## ジュネリック医薬品

医療費を抑える方法のひとつに、ジュネリック医薬品の利用がある。

### ジュネリック医薬品とは？

厚生労働省の認可を得て製造販売される、新薬と同じ有効成分を含む医薬品のこと。

### メリットは？

大きなメリットは、価格が安いこと。新薬に比べ開発期間が短く開発費が少なくてすむ。

## 何が課題？ 現在の医療制度

### 医療の質の向上
### 医療従事者の資質の向上
### 質の高い医療提供の環境整備

- 医師、歯科医師臨床研修必修化
- 根拠に基づく医療の推進支援
- 電子カルテによる情報化推進
- 医療に関する情報提供の取組み

### 全体として広く薄い提供体制

- 全国的に必要病床数より多。国際的にみて人口あたりの病床数多。
- 平均在院日数長。
- 1床当たり医療従事者少。

### 医療安全対策

- 医療の質ということでは、近年続発している医療事故について、患者の安全を守るという観点から、国、関係者がともに取り組むことが求められている。

### 医療機関の機能分化が不十分

- 急性期の患者と長期の療養が必要な患者の混在多
- 外来で、大病院への患者が集中し、長い待ち時間がかかる。

医療法改正による病床区分の見直しも!!

## 編集後記

少子高齢化が進み、医療費が増えていくなかで、医療費を削減していくことが大切だ。
日本の医療費を削減し、未来へつなげていくためには、ジュネリック医薬品を活用することも大事だが、生活習慣病にかからないように健全に生活するなど、自分自身の工夫も必要だ。